

だいじょうぶだよ だいじょうぶ…

9月に学園内でコロナ感染症が流行し、学校を休む子が増えて念のためにつつじ（女子）寮内全員が抗原検査をするなどの心配をした時期がありました。今は全員元気に学校に通い、いつも賑やかな朝を迎えています。そんなある日のエピソードを…

朝食後の居室から咳が聞こえてきたので「大丈夫？ 苦しい？」と尋ねると、「お咳が出ちゃったね。お薬飲んだよ。」と幼い男児が教えてくれました。「学校行けそうかな？」と体温計を差し出すと、「お薬飲んだね！ 大丈夫だよ！ だいじょうぶ…」と、通学カバンを背負って私に暗示してきました。その後、担当職員からアレルギー薬を服薬した報告を受けている横で、男児が「お薬飲んだね！ だいじょうぶ」と繰り返し呪文のように言っていました。

登校時間になり、小学生の女兒が、高校生のお姉さんに連れられて、送迎車両に乗り込みました。あの手この手と職員を困らせ送迎時間にほぼ毎朝バタバタしていますが、当の本人はそのやり取りを楽しんでいるようです。その後は「〇〇ちゃん、行ってくるね～。帰ったらあそぼうね～✋」と笑顔で学校に向かいます。職員とお姉さんはほっとした表情で「いってらっしゃーい」と両手を振って見送りをする様子は微笑ましくクスツとなる場面です。

送迎車内の助手席で、少し興奮気味に高笑いをしている男児が運転をしている私に、「怒ってる？」と聞いてきました。私は無言で首を横に振ると、自分自身で「落ち着いて！ 落ち着いて！」と言いながら学校に着くころには落ち着くことができ偉かったです。担任の先生にその旨伝えると「えらかった！」「元気で何より」と笑っていただきました。

3人とも自分自身で言い聞かせて「学校だよ。大丈夫。」とそれぞれの切り替えことばで心を落ち着かせて学校に向かった子ども達は、とっても偉かったです！ 帰ってきたら労いの言葉を掛けてあげたいと思いました。

そして送迎後、静まり返った学園の玄関を開ける瞬間は、毎度、（今日も全員無事学校に行ってくれた）と力が抜けてほっとした気分になりながら次の業務に向かいます（笑）今日も15時過ぎには子ども達が帰ってきます。「おかえりなさい。学校どうだった？」一人ひとりと対話をして夕方の時間を子ども達と一緒に楽しみたいと思います。

〈指導主任 三宅 千津〉



お店屋さん



7月に、職員やボランティアの方が中心になり、学園内にいろいろなお店がオープン。おにぎりやポップコーンなど目の前で職員に調理してもらい、引き換え券と交換で品物を貰うお店屋さん体験をしました。食べ物だけでなく職員との相撲対決やプラバン作りのコーナーもあり、いつもと違った体験ができ、みんなも自然と笑顔が溢れていました。

大淵文化祭

10月に大淵まちづくりセンターで、大淵文化祭が開催されました。学園の子ども達の作品も展示されました。段ボールで作ったレジや鎧、アルミホイルで作った自転車や車の絵など、それぞれ個性の詰まった作品ばかり。子ども達も自分たちの作品が飾られているのを嬉しそうに眺めていました。



夏の学園の様子

今年の夏も猛暑日が続きましたが、子ども達は暑さも関係なく夏を思いっきり楽しみました。今年は、行動制限も緩和されたこともあり、体調や感染対策に気を付けながらではありますが、各寮ごと、外出やBBQ・ナイトドライブなど計画を立て夏を満喫していました。

ふじ寮



ふじ寮は、子ども達の希望を聞き、外出体験に行きました。はま寿司や幸楽苑、富士川楽座など普段とは違う場所でのご飯はより一層美味しかったです。また、こどもの国や富士宮市民プールでの水遊びなど学園のプールとは一味違った体験も楽しみました。他にも、花火やクッキングなどいろいろな夏を味わいました。

つつじ寮



つつじ寮では分校生の夏休みの課題の1つでもあるクッキングを担当の職員と何を作るか考え、調理に挑戦。上手にいき他の子にも美味しいと言ってもらえて嬉しそうでした。そして、つつじの夏と言えばBBQ。暑い中でしたが、準備から片付けまでみんな一生懸命働いていました。今年の主演はトウモロコシ🌽こんがり焼けたトウモロコシを口いっぱいにはおぼって楽しみました。



かえで寮



かえで寮も今年はBBQを実施。寮のテラスでBBQを開始したところすぐに土砂降りの雨が降り、急遽中庭に場所を移すというハプニングもありましたが、美味しいお肉や焼きそばを味わえました。また、ナイトドライブでは富士宮方面に肝試しに行った後、車に戻ると後ろに隠れていた職員が登場し、ドッキリ大成功！他にも映画観賞会をしたり、クッキングをしたりとそれぞれ夏を楽しみました。

在宅



在宅支援では、今年も毎日プールを楽しみました。浮き輪を上手に使ってプールに浮かんでいる子もいれば、水鉄砲でみんなに水攻撃する子もいてそれぞれの楽しみ方で楽しんでいました。またコロナウイルスの影響で中止していたクッキングを3年ぶりに再開。久しぶりのクッキングで思い思いに盛り付けしたり味わって食べていました。

新職員の紹介

7月より、新たな女性職員が加わり、学園はより一層賑やかになりました。子ども達とも年齢の近い世代の職員が増え、共通の話題や流行りの音楽などで盛り上がっている姿をよく見かけます。



7月から在宅支援係で働いています、石川菜々子です。ふじやま学園には昨年よりボランティアとして関わっていました。子ども達とその御家族の方々が、心穏やかに過ごせるようなお手伝いをしていきたいと思います。よろしくお願いします。



大淵ふくし秋まつり



10月14日に、大淵地区にある福祉施設(そびな寮・きぼうの里・富士楽寿園・くすの木学園・ふじやま学園)が中心となり、くすの木学園のグラウンドで、秋祭りが実施されました。それぞれの施設が、たい焼きやジュースなどを出店、フリーマーケットや外部からキッチンカーにも来てもらい祭りを盛り上げてくれました。学園の子ども達も、自分たちのお小遣いを片手にお祭りに参加し、食べたいものを購入し、お祭りを楽しみました。久しぶりの大きなイベントに、開催前から子ども達は「何買おうかな?」「〇〇と□□を買って食べよう。」とウキウキワクワクしているようでした。



学園はじゃがいも焼きのお店を出店🍷

食べ物だけでなく、サックス演奏やフリーマーケットもあって楽しかったよ。

